

「全社協 福祉ビジョン2020」に基づく 「乳児院における養育の質の向上と支援の充実」を実現するための行動方針【概要】



全国乳児福祉協議会
(令和3年2月12日)

多様な実践を増進する

- 従来の入所による養育とともに、一時保護、産後ケア、アフターケアの充実
- 里親と子どもへの包括的なソーシャルワーク
- 施設のハードや人的資源の活用による家庭養育を支える公益的な支援活動

人材の確保・育成・定着を図る

- ソーシャルワーカーの確保・育成・定着
- 医療・看護・療育・保育・心理等の専門職の確保・育成・定着
- 職員が働きやすく、働き続けられる職場づくり

多様な機関・組織と 重層的に連携・協働を深める

- 子どもの育ちを重層的に支えつないでいく観点から、関係機関・組織等（児相、市町村・保健所、社会的養護施設、里親・FH、保育所、病院、療育センター等）と連携・協働

養育の質の向上と支援の充実

寄り添い型の きめ細やかな福祉支援

「乳幼児総合支援センター」 としての高機能化・多機能化

ともに生きる豊かな地域社会の 実現をめざして

養育・支援の質の向上を図る

- 権利擁護の観点からの振り返り
- 取り組みを評価し、包括的にアセスメントする「センター拠点機能」の充実
- 「寄り添い型のきめ細やかな福祉支援」の充実
- 支援手段の多様化のためのICT活用

組織の基盤を強化する

- 「乳幼児総合支援センター」の実現
- 政策提言し、職員配置基準の改善等の実現を図る
- 要保護児童等の予防的支援を重視し、地域子育て支援において地域から必要とされる乳児院に

災害に備える

- 「社会的弱者」としての乳幼児を災害から守るため、災害時の対応を強化し、地域の理解促進を図る
- 自然災害や感染症への備えも念頭に、災害時の支援体制の構築・整備

地域共生社会への理解を広げ、 参加を促進する

- 子ども一人ひとりが大切にされ愛されて育つ地域共生社会に向け、孤立防止、コミュニティづくりに取り組む
- 「乳幼児総合支援センター」の実現で「ともに生きる豊かな地域社会」づくり

国・都道府県・市町村との パートナーシップを強める

- 地域の福祉ニーズに応える継続的な実践
- 政策提言を行うとともに実践内容を評価し、制度改正や改善に向けた一層の働きかけを行う